

平成29年度農業機械化研修計画

(都道府県、市町村、農業団体職員、農業者)

農 林 水 産 省
農林水産研修所つくば館

〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-1

TEL 029-839-9481 FAX 029-836-7381

<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/tukuba/mito/>

検索

～農業機械化研修のご案内～

日頃より農業機械化研修をご利用頂き、御礼を申し上げます。

平成29年度の農業機械化研修をご案内いたします。この研修計画の冊子は、都道府県、市町村、農業団体の職員の方を対象とした都道府県職員等コース及び地域リーダーなど一般農業者等を対象とした一般コースのご案内です。

農林水産研修所「つくば館」、「水戸ほ場」とは？

農林水産研修所つくば館では、国、都道府県、市町村、農業団体の職員及び農業者等を対象に農業機械化研修を行っています。農業機械化研修は広大な水戸ほ場を使用した実習中心のプログラムで、同ほ場には乗用型トラクターの運転コース、整備実習棟、水田・園芸ほ場、全天候型練習ほ場（雨天の日でも耕耘等の実習ができます）等農業機械の実習を行うのに充実した施設・設備が整っています。

農業機械化研修で何が学べますか？

農業機械化研修は農作業事故の防止を推進する農作業安全（推進）研修と新技術の機械化を推進する新技術農業機械化推進研修を計画しています。

農作業安全対策にはハード面での農業機械の安全性の向上とともに、ソフト面では事故原因を究明して、原因を踏まえた安全研修の実施等により農業者の安全意識や技術の向上に取り組むことが必要です。農作業安全指導の各コースでは、どのような教え方が理解されやすく効果的であるのか等指導者としての実習の進め方のノウハウを学ぶことができます。

新技術の機械化推進では低コスト・省力化等に資する新たな農業機械や技術の導入・普及が求められています。新技術農業機械化推進研修の各コースでは、新たに研究開発された農業機械や技術を紹介します。

農業機械の初心者でも受講できますか？

地方公共団体や農業団体の職員の方はもとより、地域リーダーや新規就農者等どなたでも受講できます。トラクターに一度も乗ったことのない方でも懇切丁寧に指導します。農作業安全（推進）研修の各コースでは、指導員から農業機械に慣れていない方まで、研修生のレベルに合わせて指導しますので安心して受講してください。

受講のメリットは何ですか？

全国で唯一の傾斜面・傾斜路施設を使用した実習や急な傾斜地、凹凸のある不整地を乗用型トラクターで走行する等のヒヤリ・ハット体験により「パニックを起こさないためにはどのようにすればよいか」といった実技に裏付けされた実践的な知識を身につけることができます。

実習はマンツーマンに近い形で行いますので、研修生一人一人がきめ細かな指導を受けられるのも大きな特徴の一つです。

目 次

農業機械化研修のご案内

目次

受講申請について	1
受講申請書	2
受講案内	3
水戸ほ場案内図	5
農林水産研修所つくば館の平成29年度農作業安全（推進）研修計画について	6
平成29年度農業機械化研修計画	7
平成29年度年間スケジュール	9

(研修日程)

都道府県職員等コース

新技術農業機械化推進研修

低コスト・省力化のための大規模水田営農コース	10
ねぎの収穫・調製機械化体系導入コース	11
精密農業・自動化ハイテクコース（ドローン・アシストスーツ）	12
加工・業務用野菜の低コスト化生産技術コース	13
精密農業・自動化ハイテクコース	14

農作業安全推進研修

農作業安全指導・総合コース	15
農作業安全指導・基礎コース	16
農作業安全指導・短期コースⅠ	17
農作業安全指導・短期コースⅡ	18
農作業安全指導・指導安全講習コース	19
農作業安全指導・現地指導者啓発コース（連携開催型）	20
農作業安全・特定農機コースⅠ	21
農作業安全・特定農機コースⅡ	22
農作業安全・特定農機コースⅢ	23
農作業安全・無人ヘリコースⅠ	24
農作業安全・無人ヘリコースⅡ	25
農作業安全・無人ヘリコースⅢ	26
農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）Ⅰ	27
農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）Ⅱ	28
農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）Ⅲ	29
農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）Ⅳ	30
農機安全整備技術・中級コース	31
農機安全整備技術・初級コースⅠ	32
農機安全整備技術・初級コースⅡ	33
農機安全整備技術・初級コースⅢ	34

一般コース

新技術農業機械化推進研修

低コスト・省力化のための大規模水田営農コース	10
ねぎの収穫・調製機械化体系導入コース	11
精密農業・自動化ハイテクコース（ドローン・アシストスーツ）	12
加工・業務用野菜の低コスト化生産技術コース	13
精密農業・自動化ハイテクコース	14

農作業安全研修

トラクター基本コースⅠ	35
トラクター基本コースⅡ	36
トラクター耕うんコースⅠ	37
トラクター耕うんコースⅡ	38
トラクター耕うんコースⅢ	39
トラクター耕うんコースⅣ	40
総合コースⅠ	41
総合コースⅡ	42
基本操作コースⅠ	43
基本操作コースⅡ	44
基本操作コースⅢ	45
基本操作コースⅣ	46
基本操作コースⅤ	47
実践技術コースⅠ	48
実践技術コースⅡ	49
整備技術コース	50
農機安全整備技術・中級コース	31
農機安全整備技術・初級コースⅢ	34

農作業安全組織計画・運営研修

計画・運営コースⅠ	55
計画・運営コースⅡ	56
熱中症及び作業環境対策コース	57

受講申請について

- 1 (1) 研修の申込みは、受講申請書（以下「申請書」）の提出をもって行ないます。

(2) 「申請書」の研修申請者は勤務先の所属長又は上司等とし、農林水産研修所つくば館に研修開始日の2週間前までに必着するよう提出（郵送）してください（期限厳守）。農業者等団体に属していない場合は、研修申請者は受講者本人とします。なお、団体でのお申し込みの場合は、団体の長等により一括でお申込みください。

(3) 2週間以上前であっても、定員を満たした場合には受付を終了する場合があります。

(4) インターネットで仮申込みができます。農林水産研修所つくば館水戸ほ場のホームページに申込みのフォームがありますので、ご利用ください。（[水戸ほ場](#) 検索）
- 2 (1) 受講者を決定後、受講決定に係る通知を研修申請者に郵送にて発送します。
但し、農作業安全（推進）研修にあっては受講者が3名に満たない場合、新技術農業機械化推進研修にあっては受講者が5名に満たない場合は、研修を中止します。この場合、速やかに受講者にその旨を連絡いたします。

(2) 研修は農業機械等の安全な操作方法等を習得いただく体験型の研修となっております。
安全に研修を受講いただくよう、研修中は職員の指示に従ってください。
万が一職員の指示に従わず事故等による施設、備品の毀損等又は研修生に傷害が生じた場合は研修生又は派遣した団体等の責任において対応いただきますので、あらかじめご了承ください（受講に際し傷害保険等に参加していただく場合がありますので、ご承知ください）

受講申請書

番 号
年 月 日

農林水産省農林水産研修所長 殿

研修申請者

所属機関名

職 名

氏 名

印

農林水産研修所つくば館において実施する下記の農業機械化研修を受講したいので、申請します。

記

1 研修の名称

2 研修の期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

3 受講者

ふりがな 氏 名	年 齢	性別	所属機関名	所属住所 電話番号 e-mail	役職	備 考

注) (1) 研修申請者は受講者の勤務先の所属長又は上司等として下さい(団体に属していない場合は受講者本人とし、文書番号、役職欄の記載は不要です。又、所属機関名の欄には職業、所属住所の欄には住所をそれぞれ記載して下さい)。

(2) 備考欄には、J R 友部駅～水戸は場間の送迎バスの利用の有無を記載して下さい。

(3) 送付先：〒305-0853 つくば市榎戸748-1 農林水産研修所つくば館 技術研修課技術研修第2係あて

受講案内

1 受付

受付は研修日程表に記載した場所にて行います。開講式の5分前までに受付を終了して下さい。

2 交通

JR常磐線友部駅が最寄り駅です。

(特急ときわが停車しますが、ひたちは停車しません)

研修期間中、JR友部駅(南口)～水戸ほ場間の無料送迎バスを運行します(但し、一部の研修は運行しませんので、研修日程表でご確認願います。また、乗車人数が3名に満たない場合は運行しません)。

バス利用の有無は、申請書の備考欄に記載して下さい。

なお、JR友部駅(南口)からのバスの出発時間は研修の開始時間によって異なります。バスの出発時間は事前に研修生にお知らせします(バスの発着場所は6を参照)。

3 宿泊

各自でビジネスホテル等をご利用ください。

4 経費

無料です(一部の研修については事前にテキストを購入していただきます(研修日程表に明記))。

研修受付の際に現金でお支払いいただくもの

・水戸ほ場での昼食代(弁当) 1食当たり500円(税込み)

※弁当の注文は自由ですので、ご自分で用意いただいてもかまいません(キャンセルは3日前まで)。

5 お問い合わせ先

(1) 受講申込(申請書)、送迎バス等に関すること

農林水産省 農林水産研修所 つくば館 技術研修第2係 成瀬

〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-1

TEL 029-839-9481 FAX 029-836-7381

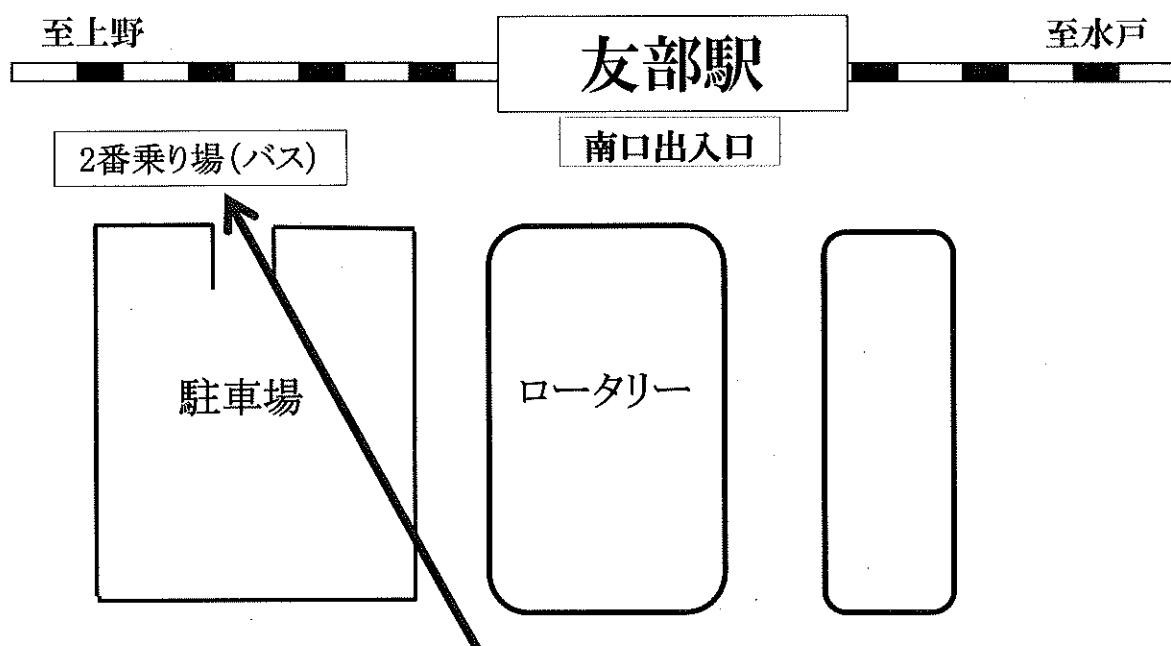
(2) 研修(実習)内容等に関すること

農林水産省 農林水産研修所 つくば館 水戸ほ場 研修調整官 田中

〒319-0323 茨城県水戸市鯉淵町5930-1

TEL 029-259-2321 FAX 029-259-2589

6 送迎バス発着場所



送迎バスの発着場所

(フロントガラスのステッカー(農林水産研修所
つくば館水戸ほ場)を確認してご乗車下さい)

■つくば館水戸ほ場

所在地

〒319-0323

茨城県水戸市鯉淵町 5 9 3 0 - 1

TEL : 029-259-2321

FAX : 029-259-2589

<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/tukuba/mito/>

交通

JR常磐線「友部」駅を下車したのち、

(特急：ときわは停車しますが、ひたちは停車しません)

①送迎バス利用の場合：南口のりば（2番乗り場 P 4 参照）

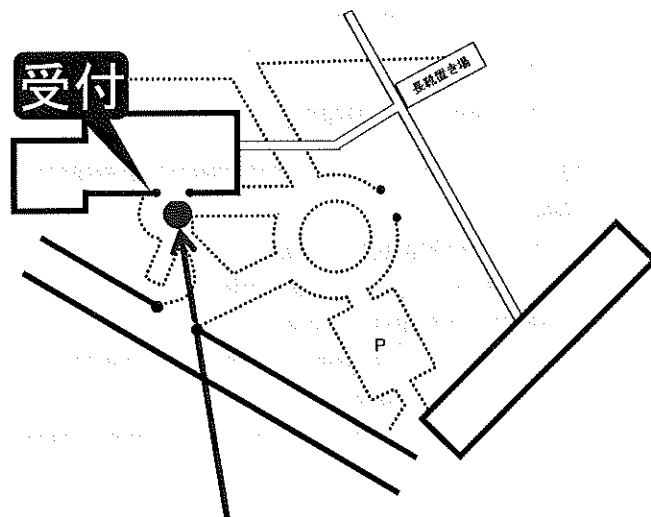
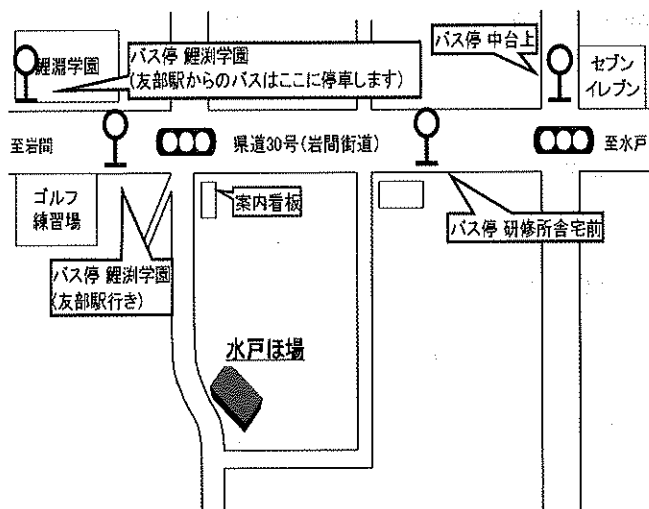
②路線バス利用の場合：南口のりば（茨城交通、本数が大変少ないのでご注意ください）

・水戸駅北口行き（旭台団地経由）で約15分「鯉淵学園」下車、徒歩約8分

・水戸駅北口行き（中央病院経由）で約15分「中台上」下車、徒歩約20分

③タクシー利用の場合：駅から約10分

※ 自動車での来館を希望される場合は、必ず事前にご相談ください。



JR友部駅～水戸ほ場間の送迎バスの発着場所

農林水産研修所つくば館の平成29年度農作業安全（推進）研修計画について

平成29年度の農作業安全関係の研修は、下記の計18コースです。

1. 農作業安全の指導関係

〔目的〕 農作業安全の知識について農業機械の安全操作の実習を含めて習得し、農作業安全の指導技術を高めること。農作業安全の指導者の育成を図る。

〔研修コース〕

- ①農作業安全指導・総合コース（農作業安全の総合的な知識・技術の習得（講習、実習）、救急法の実技等を含む）
- ②農作業安全指導・基礎コース（農作業安全に関する講習及び農業機械の安全操作の実習）
- ③農作業安全指導・短期コース（農業機械の安全操作の実習のみ）
- ④農作業安全指導・指導安全講習コース（安全講習会のノウハウ）
- ⑤農作業安全指導・現地指導者啓発コース（連携開催型）（普及指導員研修と連携開催）

2. 農業機械の安全操作関係

〔目的〕 事故の多い主要な農業機械の危険性や安全操作方法を体験的に習得し、安全操作技術を高めること。

〔研修コース〕

- ①農作業安全・特定農機コース（季節作業に応じた農機（刈払機、乗用トラクター、歩行トラクター及びコンバイン）を選択して対象とするとともに、都道府県・地域のＪＡ等の地元団体の農作業安全指導者を集団育成する）
- ②農作業安全・無人ヘリコース（無人ヘリに特化）
- ③一般コース・トラクター基本コース（乗用型トラクター等の安全な基本操作）
- ④一般コース・トラクター耕うんコース（耕うん用作業機等の安全な基本操作）
- ⑤一般コース・総合コース（乗用型トラクター、耕うん用作業機等の安全な基本操作）
- ⑥一般コース・基本操作コース（トラクター、刈払機、コンバイン等の安全な基本操作）
- ⑦一般コース・実践技術コース（コンバイン、小型作業機械（刈払機、チェーンソー等）等の安全操作）

3. 農業機械の安全整備関係

〔目的〕 事故の多い主要な農業機械の安全整備技術について実習を通じて習得すること。

〔研修コース〕

- ①農機安全整備技術・中級コース
（トラクター及び刈払機を対象に、講義及び安全点検を含む整備の実習を行う）
- ②農機安全整備技術・初級コース
（コンバイン、田植機等の主要農機又は乗用型トラクター、ロータリ等を対象とする）
- ③一般コース・整備技術コース
（トラクターの安全操作に欠かせない高度な整備技術の実習等を行う）

4. その他

〔研修コース〕

- 農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）
（ＯＤＡ等により農業機械を活用する国際協力事業に携わる団体の職員に対して、農業機械及びこれを使用する農作業に関する基礎知識の習得を支援する）

5. 農作業安全組織計画・運営関係

〔研修コース〕

- ① 計画・運営コース（労働安全、リスクアセスメント等の講習）
- ② 熱中症及び作業環境対策コース（熱中症対策等に関する講習）

平成29年度農業機械化研修計画

研修区分	研修名	研修の内容	対象者	研修日数	研修予定人員	研修期間	
都道府県職員等コース	新技術農業機械化推進研修						
	低コスト・省力化のための大規模水田営農コース	鉄コーティング湛水直播栽培技術、種子コーティング実習、鉄コーティング湛水直播機の実習等を予定	都道府県、市町村、農業団体の職員（農林水産省職員コース、一般コースと合同で実施）	2日	15人	6月22日～23日	
	ねぎの収穫・調製機械化体系導入コース	ねぎの省力・低コスト生産技術と品種開発、ねぎ産地育成の事例研究、ねぎの機械開発の現状と導入効果、機械操作実習（収穫機、調製機等）、現地研修等を予定		3日	15人	7月12日～14日	
	精密農業・自動化ハイテクコース（ドローン・アシストスーツ）	ドローンを利用した農業リモートセンシングの実証試験、ドローン実演、アシストスーツの開発、装着実演等を予定		2日	15人	11月1日～2日	
	加工・業務用野菜の低コスト化生産技術コース	加工・業務用野菜をめぐる現状、加工向け専用収穫機の実習、実需者から見た加工業務用野菜（講義）、新型キャベツ収穫機の実習等を予定		2日	15人	12月14日～15日	
	精密農業・自動化ハイテクコース	スマート農業の推進（講義）、超省力生産のためのロボット農作業体系、トラクタロボットの耕耘作業実演、最新GPSの現状（講義）等を予定		2日	15人	3月13日～14日	
	農作業安全推進研修						
	農作業安全指導・総合コース	農作業安全対策、リスクアセスメントの導入と効果、農作業安全研究の講義、乗用型トラクターの傾斜面・路、各種作業機の安全確保（畦越え等、歩トラ、刈払機、チェーンソー）の実習、救急法実技	都道府県、市町村、農業団体の職員	4日	10人	9月5日～8日 （2日間の受講可）	
	農作業安全指導・基礎コース	リスクアセスメントの導入と効果、歩行型トラクターの安全確保、乗用型トラクターの傾斜面・路、ほ場作業の安全確保（作業機の着脱、調整、プラウ耕、耕うん、砕土整地、均平作業）、高齢者体験		3日	5人	7月3日～5日	
	農作業安全指導・短期コース	I 傾斜面・路の危険体験、コンバインの安全確保、作業機の着脱・調整、トラクター作業機の安全確保（耕起、砕土、整地、ロータリー耕うん）、高齢者体験		2日	5人	12月11日～12日	
		II 乗用型トラクターの仕業点検等、小型農業機械の安全確保（刈払機、歩トラ、チェーンソー）、乗用型トラクターの安全確保（畦越え、傾斜地、不整地走行）		2日	5人	2月26日～27日	
	農作業安全指導・指導安全講習コース	情報交換、安全講習の準備に関する基本（その1、その2）、実機配置を伴う講習の準備、演習		2日	20人	9月21日～22日	
	農作業安全指導・現地指導者啓発コース（連携開催型）	農作業の安全性を向上させた農業機械、農業機械利用に関する諸規制、農作業安全対策		2日	50人	10月24日～25日	
	農作業安全・特定農機コース	I リスクアセスメントの導入と効果、整備作業の基本、刈払機、乗用型トラクターの安全確保等の実習		2日	20人	4月12日～13日	
		II 傾斜面・路の危険体験、コンバインの点検、安全操作		1日	10人	10月31日	
		III エンジン、トラクタの構造・機能、整備実習、刈払機		1日	10人	2月9日	
	農作業安全・無人ヘリコース	I 産業用無人ヘリコプターによる病害虫防除と安全対策について（講義）、散布飛行実習（作業前の安全チェック、目測トレーニング等）、グループ討議等		農業団体の職員（農業団体の推薦を受けたオペレーターを含む）	1日	20人	6月1日
		II			1日	20人	6月2日
		III			1日	30人	6月30日
	農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）	I エンジン・乗用トラの仕組み（講義）、歩トラの仕組みと使用法、水田作業（実習）		農業団体の職員	1日	8人	4月28日
		II 耕起作業、麦類の収穫等（実習）			1日	8人	6月16日
		III 砕土整地、播種作業、水稻の収穫作業（実習）	1日		8人	10月13日	
		IV 水稻の収穫後作業、農機のメンテナンス（実習）	1日		8人	3月2日	
	農機安全整備技術・中級コース	安全な整備作業、テスターの使い方等、トラクター、刈払機の安全操作に欠かせない整備要点等（実習）	都道府県、市町村、農業団体の職員（中級コース、初級コースⅢは一般コースと合同で実施）	3日	8人	2月14日～16日	
	農機安全整備技術・初級コース	I トラクター、田植機、コンバイン等の主要農業機械の構造・機能と整備技術実習		3日	10人	5月15日～17日	
		II 整備作業の基礎、乗用型トラクター、ロータリーの点検整備		3日	10人	5月17日～19日	
		III	2日	8人	1月31日～2月1日		
農作業安全組織計画・運営研修							
	計画・運営コース	I 労働安全衛生法、リスクアセスメント、機械作業に求められる対応、乗用型トラクターの所有と利用に関する諸規制等	農業法人及び経営組織幹部等	1日	30人	8月8日	
		II		1日	30人	1月25日	
	熱中症及び作業環境対策コース	熱中症発症のメカニズム、今年の夏の天候見通し等		1日	30人	6月20日	

平成29年度農業機械化研修計画

研修区分	研修名	研修の内容	対象者	研修 日数	研修予 定人員	研修期間
一般 コース	農作業安全研修					
	トラクター基本コース	I 農作業安全のための講義並びに乗用型トラクター、トレーラ、刈払機、歩行型トラクター等の安全な基本操作実習	農業者（地域リーダー）等	8日	20人	5月22日～5月31日
		II		8日	20人	9月29日～10月11日
	トラクター耕うんコース	I 農作業安全のための講義並びに乗用型トラクター、耕うん用作業機の安全な基本操作実習		2日	6人	6月27日～28日
		II		2日	6人	7月18日～19日
		III		2日	6人	7月25日～26日
		IV		2日	6人	9月12日～13日
	総合コース	I 農作業安全講義・演習、乗用型トラクター等の安全な基本操作実習		3日	15人	6月5日～7日
		II		3日	15人	6月12日～14日
	基本操作コース	I トラクターの基本的な安全運転、耕うん実習等	女性農業者	1日	7人	6月9日
		II トラクター、ロータリー耕等	海外研修生	2日	60人	8月22日～23日
		III 刈払機、乗用型トラクターのメンテナンスと安全操作等	女性農業者	1日	7人	9月1日
		IV リスクアセスメントの導入と効果、トラクターの基本的な安全運転、コンバイン等		3日	30人	1月16日～18日
		V 農作業安全のポイント（講義）、トラクターの基本運転、傾斜面、耕うん等		3日	30人	2月20日～22日
	実践技術コース	I 農作業の安全（講義）、傾斜面・路、コンバイン、チェンソー等の小型作業機械の安全操作に係る技術実習等	農業者（地域リーダー）等	4日	10人	10月17日～20日
		II		4日	10人	1月9日～12日
	整備技術コース	農作業安全のための講義及び実習並びに乗用型トラクターの安全操作に欠かせない高度な整備要点		25日	8人	11月8日～12月8日
	農機安全整備技術・中級コース	安全な整備作業、テストの使い方等、トラクター、刈払機の安全操作に欠かせない整備要点等（実習）	農業者（地域リーダー）等 （都道府県職員等コースと合同で実施）	3日	8人	2月14日～16日
	農機安全整備技術・初級コースⅢ	整備作業の基礎、乗用型トラクター、ロータリーの点検整備		2日	8人	1月31日～2月1日
	安全コース （産地パワーアップ事業のための安全研修コースを含む）	乗用型トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験と安全走行、畦越え、刈払機の安全操作等の実習	農業者（地域リーダー）等			通年
新技術農業機械化推進研修						
低コスト・省力化のための大規模水田営農コース	鉄コーティング湛水直播栽培技術、種子コーティング実習、鉄コーティング湛水直播機の実習等を予定	農業者（地域リーダー）等 （農林水産省職員コース、都道府県職員等コースと合同で実施）	2日	15人	6月22日～23日	
ねぎの収穫・調製機械化体系導入コース	ねぎの省力・低コスト生産技術と品種開発、ねぎ産地育成の事例研究、ねぎの機械開発の現状と導入効果、機械操作実習（収穫機、調製機等）、現地研修等を予定		3日	15人	7月12日～14日	
精密農業・自動化ハイテクコース（ドローン・アシストスーツ）	ドローンを利用した農業リモートセンシングの実証試験、ドローン実演、アシストスーツの開発、装着実演等を予定		2日	15人	11月1日～2日	
加工・業務用野菜の低コスト化生産技術コース	加工・業務用野菜をめぐる現状、加工用向け専用収穫機の実習、実需者から見た加工業務用野菜（講義）、新型キャベツ収穫機の実習等を予定		2日	15人	12月14日～15日	
精密農業・自動化ハイテクコース	スマート農業の推進（講義）、超省力生産のためのロボット農作業体系、トラクタロボットの耕耘作業実演、最新GPSの現状（講義）等を予定		2日	15人	3月13日～14日	
農作業安全組織計画・運営研修						
計画・運営コース	I 労働安全衛生法、リスクアセスメント、機械作業に求められる対応、乗用型トラクターの所有と利用に関する諸規制等	農業法人及び経営組織幹部等	1日	30人	8月8日	
	II		1日	30人	1月25日	
熱中症及び作業環境対策コース	熱中症発症のメカニズム、今年の夏の天候見通し等		1日	30人	6月20日	

（注）安全コースは、本計画以外で年度内に申込みのあったコースである。

平成29年度年間スケジュール（都道府県職員等コース、一般コース）

（ ）の数は研修予定人数である。

4月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水									
5月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水									
6月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水							
7月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水							
8月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水					
9月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水					
10月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
11月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
12月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
1月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
2月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
3月																																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水

トラクター基本Ⅱ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本Ⅰ(20)

トラクター基本

平成29年度 新技術農業機械化推進研修

低コスト・省力化のための大規模水田営農コース

平成29年6月22日（木）～6月23日（金）

（定員：15名）

（研修のねらい）

水田作における低コスト省力化に資する技術として鉄コーティング湛水直播栽培技術等を通じて、対応機械導入による低コスト省力化生産技術の普及促進を図ることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主な内容	場 所
6/22 (木)	午前	10:15～ 開講式・オリエンテーション 10:30～12:00 鉄コーティング湛水直播栽培の基本的な栽培方法と将来像 (講師：JA全農 営農販売企画部 営農・技術センター)	各種直播栽培の様式の整理、基本的な栽培管理方法と注意点、技術の将来的な可能性等	水戸ほ場 第1教室 〃
	午後	13:00～13:45 (事例研究) 鉄コーティング湛水直播栽培の取り組みについて (講師：JA栃木中央会JAグループ 栃木担い手サポートセンター) 14:00～16:00 種子コーティング実習 (講師：技術研修指導官 高橋和彦)	栃木県における鉄コーティング湛水直播栽培の取り組みについての事例報告 鉄コーティング作業の方法、作成時の注意点等	〃 水田ほ場
6/23 (金)	午前	9:00～10:00 鉄コーティング湛水直播栽培の地域や農家での導入普及状況と鉄コーティング用直播機の利用について (講師：農業機械メーカー)	全国の導入普及状況、専用播種機による播種の方法、メリット等	水戸ほ場 第1教室
		10:00～12:00 実演・実習 (講師：同上)	専用播種機による播種作業の実習	水田ほ場
		12:00～ 閉講式		第1教室

注：1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 日程の一部を変更することがあります。

平成29年度 新技術農業機械化推進研修

ねぎの収穫・調製機械化体系導入コース

平成29年7月12日（水）～7月14日（金）

（定員：15名）

（研修のねらい）

ねぎの省力・低コスト生産技術等の講義、事例研究、現地研修、収穫・調製機の実演・実習を通じて、ねぎ収穫等の機械化体系導入促進を図ることを目標とする。

（受付場所：つくば館正面入口）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主な内容	場 所
7 12 (水)	午後	14:15～ 開講式・オリエンテーション 14:30～15:30 「ねぎの省力・低コスト生産技術と 品種開発」 (講師：農研機構 野菜花き研究部門) 15:30～16:30 事例研究 「白ねぎの機械化一貫体系による産 地強化の取り組み」 (講師：静岡県 中遠農林事務所)	省力・低コスト化のための最新の 生産技術、品種開発の動向など J A 遠州中央における、白ねぎ機 械化一貫体系生産・出荷システムの 事例	つくば館 情報技術室 〃 〃
7 13 (木)	午前	10:00～12:00 ねぎの機械開発の現状と機械の導 入効果について (講師：農研機構 農業技術革新工学研 究センター（予定）)	最新の機械開発の動向や導入効果 等について	水戸ほ場 第1教室
	午後	13:00～15:45 ねぎの収穫・調製機械化体系の実 演・実習 (講師：農研機構 農業技術革新工学 研究センター、農業機械メーカー （予定）) 16:00～ 閉講式	収穫機、高効率ネギ調製機の実演 ・実習	水田ほ場 第1教室
7 14 (金)	終日	9:30～14:00 現地研修(岩井農業協同組合) (予定) 15:00頃 つくばエクスプレス みどりの駅にて解散	岩井農協の機械導入事例（ねぎ 収穫・調製作業見学、GAPの取組 み紹介、施設見学、意見交換等）	茨城県坂東 市

注：1 2日目の水戸ほ場への移動及び3日目の現地研修には無料送迎バスを運行します。
2 日程の一部を変更することがあります。

平成29年度 新技術農業機械化推進研修

精密農業・自動化ハイテクコース（ドローン・アシストスーツ）

平成29年11月1日（水）～11月2日（木）

（定員：15名）

・（研修のねらい）

農村の高齢化、農家人口の減少等の課題に対する技術として、ロボット技術やICTを活用した超省力生産技術が注目されている。本コースでは、ドローンの農業分野への利用とアシストスーツについての理解を深めることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
11 / 1 (水)	午前	10:45～ 開講式・オリエンテーション 11:00～12:00 (事例研究) ドローンを利用した農業リモートセンシングの実証試験(講義)(予定) (講師：未定)	ドローン（無人航空機）を利用した農業の実証試験について	水戸ほ場第1教室 〃
	午後	13:00～14:00 農業用ドローンの開発と利用(講義)(予定) (講師：未定) 14:00～16:00 ドローン飛行(実演)(予定) (講師：未定)	薬剤散布等農業分野におけるドローンの利用について 飛行実演	水戸ほ場第1教室 実習ほ場
11 / 2 (木)	午前	9:00～10:00 農業用アシストスーツの開発について(講義)(予定) (講師：未定)	作業効率の向上による生産性の向上が期待されるアシストスーツの開発 装着体験	水戸ほ場第1教室 〃
		10:00～11:45 農業用アシストスーツの装着実演(予定) (講師：未定)		〃
		12:00～ 閉講式		〃

注1：JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します。

注2：日程の一部を変更することがあります。

平成29年度 新技術農業機械化推進研修

加工・業務用野菜の低コスト化生産技術コース

平成29年12月14日(木)～12月15日(金)

(研修のねらい)

外食産業等で近年需要の増大している加工・業務用野菜の機械導入による低コスト化を目指す最新の技術や動向等を通じて、機械導入による低コスト化生産技術の普及促進を図ることを目標とする。

(受付場所:水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主な内容	場 所
12/14 (木)	午前	10:45～ 開講式・オリエンテーション 11:00～12:00 加工・業務用野菜をめぐる現状 (講師:農林水産省生産局園芸作物課(予定))	加工・業務用野菜の現状、課題と今後の対応、講じようとしている施策等	水戸ほ場第1教室 〃
	午後	13:00～14:00 加工業務用野菜への取組に求められる方向性 (講師:(株)グリーンメッセージ(予定)) 14:00～15:00 ハウレンソウなど軟弱野菜の加工向け専用収穫機の開発と普及への取り組み (講師:農業機械メーカー) 15:00～16:00 加工向け専用収穫機の実演・実習 (講師:同上)	生産・消費の動向(玉ねぎその他の事例と課題)と方向性(関わるそれぞれのテーマと動き、コンソーシアムの可能性)について 軟弱野菜の栽培規模拡大のネックとなっている収穫作業の時間・労力の低減を図る加工向け出荷専用収穫機の開発と普及への取り組み 収穫機の効率的な使用法(実演・実習)	第1教室 〃 水田ほ場
12/15 (金)	午前	9:00～10:00 キャベツ機械化一貫体系と収穫機導入産地の取り組み事例 (講師:農業機械メーカー) 10:00～12:00 新型キャベツ収穫機の実演・実習 (講師:同上) 12:00～ 閉講式	キャベツ収穫機を核とした播種・定植から収穫までの機械化一貫体系事例及び収穫機導入産地の取り組み事例 収穫機の効率的な使用法(実演・実習)	水戸ほ場第1教室 水田ほ場 〃

注: 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。

2 日程の一部を変更することがあります。

平成29年度 新技術農業機械化推進研修

精密農業・自動化ハイテクコース

平成30年3月13日（火）～3月14日（水）

（研修のねらい）

農村の高齢化、農家人口の減少等の課題に対する技術として、ロボット技術やICTを活用した超省力生産技術が注目されている。これらの技術の現状と今後の普及のための課題等に対する理解を深めることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
3/13 (火)	午前	10:15 JR友部駅前（南口）より送迎バス出発		
		10:45～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		11:00～12:00 ロボット技術利用の取り組み (講師：未定)		〃
	午後	13:00～14:00 最新GPSの現状について(講義) (講師：民間企業)	GPSの種類、GPS利用に必要な インフラ、GPS利用が可能な作業 等	水戸ほ場 第1教室
		14:00～16:00 GPSの高精度利用のための基地局の 設置方法及びGPS自動操舵補助シス テムによるデモ走行（実演） (講師：同上)	GPSの電波に補正情報を送信 して高精度な利用を可能にする ための基地局の設置方法等	水戸ほ場 実習ほ場
		終了後、送迎バスによりつくばに移動します（農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター研修生宿泊施設に宿泊）		
3/14 (水)	午前	9:00～10:30 超省力生産のためのロボット農作業 体系について－水稻、麦、大豆の農 作業ロボット等－（講義） トラクタロボットの耕耘作業(実演) (講師：農業技術革新工学研究センター (予定))	水田作業での農作業ロボット (耕耘、代かき、移植、収穫) 、なぜロボットか、ロボットの 開発状況、今後の展望等	農業技術 革新工学 研究セン ターつく ば研究拠 点
		11:00～12:00 スマート農業の推進について(講義) (講師：農林水産省生産局技術普及課) (予定)	スマート農業をめぐる最近の 動き等	つくば館 情報技術 室
		12:10～ 閉講式		〃

注1：送迎バスは無料です（受講申請書の備考欄に乗車希望の有無を記載してください）。

2：日程の一部を変更することがあります。

平成29年度 農作業安全推進研修 農作業安全指導・総合コース

(平成29年9月5日(火)～ 9月8日(金))
(本コースは2日間(前半又は後半の2日間)のみの受講も可能です)

(定員: 10名)

(研修のねらい)

本研修は、農作業安全対策を推進する地域の指導者が農業者研修教育施設における研修や安全講習会等の場において総合的な講義と実習を行うための、知識、技術の習得を目標とする。

(受付場所: 水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
9 / 5 (火)	午後	13:15～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		13:30～14:30 農作業安全対策について (講師: 農林水産省生産局)	農作業事故の実態と安全対策 (農林水産省での取り組み、現場活用でのお願い)	"
		14:30～16:30 リスクアセスメントの導入と効果 (講師: 奥田技術士事務所 代表 奥田吉春)	農業以外の他産業で実施されている リスクアセスメント手法についての 事例と効果など	"
9 / 6 (水)	午前	9:15～12:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾斜 路危険体験と安全走行実習 (講師: 技術研修指導官 菊池忠雄)	傾斜面・傾斜路の危険性 10度の傾斜面を安全に走行するための 10度の傾斜面を安全に走行するための 10度の傾斜面を安全に走行するための	傾斜面・ 傾斜路
	午後	13:00～16:00 各種作業機の安全確保の体験、 (乗用型トラクター、刈払機、チェンソー等) 高齢者体験 (講師: 技術研修指導官 田中啓介)	各種作業機の安全確保の体験、 (乗用型トラクター、刈払機、チェンソー等) 高齢者体験 (講師: 技術研修指導官 田中啓介)	練習ほ場 第1教室
	午後	16:00～閉講式		
9 / 7 (木)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 各種作業機の安全確保 (乗用型トラクター、刈払機、チェンソー等) (講師: 技術研修指導官 高橋和彦)	事故事例紹介、安全な操作方法(草刈り、耕うん作業、木切り等)	第1教室 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 救急法実技 (講師: (社)水戸地区救急普及協会)	救命救急の説明と体験実技 (AEDの使用法)	第1教室
9 / 8 (金)	午前	9:00～12:00 農作業安全研究の最前線 (講師: 農研機構 農業技術革新工学 研究センター 労働・環境工学研究領 域 安全人間工学ユニット 上級研究員 積 栄) 12:00～ 閉講式	農業技術革新工学研究センターの 取り組み方針(乗用型トラクター・歩 行型トラクター・コンバイン・刈払 機・意見交換)	第1教室 "

注: 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全指導・基礎コース

平成29年7月3日（月）～7月5日（水）

（定員：5名）

（研修のねらい）

本研修は、農作業安全対策を推進する地域の指導者が農業者研修教育施設における研修や安全講習会等の場において実習を行うため、必要な基礎的知識、技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
7 / 3 (月)	午後	14:40 ～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		15:00 ～ 17:00 リスクアセスメントの導入と効果 (講師：奥田技術士事務所 代表 奥田吉春)	農業以外の他産業で実施されているリスクアセスメント手法についての事例と効果など	〃
7 / 4 (火)	午前	9:15～12:00 歩行型トラクターの安全確保 (講師：技術研修指導官 高橋和彦)	事故事例紹介、安全な操作方法(耕うん作業、トレーラ走行)	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00 ～ 16:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験と安全走行実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	10度の斜面をサイズ・速度の異なるトラクターで走行した場合の危険性比較と安全確保の方法、15度(安全装置付)の斜面での横転疑似体験、急坂(15度・20度)を昇降する時の危険性比較	傾斜面・ 路
7 / 5 (水)	午前	9:15 ～ 12:00 乗用型トラクターのほ場作業の安全確保(作業機の着脱、調整、プラウ耕) (講師：技術研修指導官 田中啓介)	安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法、耕起作業手順	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00 ～ 16:00 乗用型トラクターのほ場作業の安全確保(耕うん、碎土整地、均平作業)、高齢者体験 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	安全で効率的な碎土・整地作業(ディスクハロー・パワーハロー等)、ロータリ耕法 高齢者体験セット(ゴーグル、おもり、ベルト等により80歳程度の運動能力)を装着した状態によるトラクターの操作	練習ほ場
		16:00 ～ 閉講式		第1教室

注： 1 JR 友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全指導・短期コースⅠ

平成29年12月11日（月）～12月12日（火）

（定員：5名）

（研修のねらい）

本研修は、農作業安全対策を推進する地域の指導者が農業者研修教育施設における研修や安全講習会等の場において必要な知識、技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
12/11 (月)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 傾斜面・傾斜路の危険体験と安全走行実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	10度の斜面をサイズ・速度の異なるトラクターで走行した場合の危険性比較と安全確保の方法、15度（安全装置付）の斜面での横転疑似体験、急坂（15度・20度）を昇降する時の危険性比較	水戸ほ場 第1教室 傾斜面・路
	午後	13:00～14:30 コンバインの安全確保 (講師：技術研修指導官 高橋和彦) 14:30～16:00 作業機の着脱及び調整 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	事故事例紹介、安全な操作方法（畦越え、積み込み時の危険体験及び収穫作業時の安全確認） 安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法等	水田ほ場 練習ほ場
12/12 (火)	午前	9:15～12:00 トラクター作業機の安全確保（耕起・砕土・整地等各種作業機およびロータリ耕うん） 高齢者体験 (講師：技術研修指導官 田中啓介) 12:00～ 閉講式	プラウによる耕起等作業、電子装置の付いた機種と付かないロータリーの違い、ロータリ耕法（隣接耕法、組み合わせ耕法等） 事故事例（落下、巻き込み、ダッシング） 高齢者体験セット（ゴーグル、おもり、ベルト等により80歳程度の運動能力）を装着した状態によるトラクターの操作	水戸ほ場 練習ほ場 第1教室

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成 29 年度 農作業安全推進研修

農作業安全指導・短期コースⅡ

平成 30 年 2 月 26 日（月）～ 2 月 27 日（火）

（定員：5 名）

（研修のねらい）

本研修は、農作業安全対策を推進する地域の指導者が農業者研修教育施設における研修や安全講習会等の場において必要とする知識、技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
2 / 26 (月)	午前	9:00 ～ 開講式・オリエンテーション 9:15 ～ 12:00 乗用型トラクターの仕業点検実 習及び安全操作（事故事例） （講師：技術研修指導官 菊池忠雄）	系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行 等）の点検箇所と点検方法 片ブレーキ（連結忘れ）による急 旋回等の事故事例実演と事故防止の 具体的な対策	水戸ほ場 第 1 教室 運転コー ス
	午後	13:00～16:00 小型農業機械の安全確保 （刈払機、歩トラ、チェンソー） （講師：技術研修指導官 高橋和彦）	事故事例紹介、安全な操作方法（草 刈り、耕うん作業、伐倒造材の基本 操作等）	練習ほ場
2 / 27 (火)	午前	9:15 ～ 12:00 乗用トラクターの安全確保 （畦越え、傾斜地、不整地走行） （講師：技術研修指導官 田中啓介）	トラクターと作業機とのミスマッ チによる畦越え時の転倒危険性体験 と安全確保の方法、不整地走行での ハンドル操作の困難性、ほ場の傾斜 地での安全なハンドルの切り方と横 への急傾斜体験	水戸ほ場 練習ほ場
		12:00 ～ 閉講式		第 1 教室

- 注： 1 JR 友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3 名以上）。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全指導・指導安全講習コース

平成29年9月21日（木）～9月22日（金）

（定員：20名）

（研修のねらい）

本研修は、普及指導員、農業団体の職員等地域の指導者が各地域において農業者に向けた農作業安全に関する講習会を開催するために必要なノウハウを学ぶことを通じて、農作業安全講習の取組推進を図ることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
9 / 21 (木)	午後	13:00～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		13:15～14:15 情報交換 (講師：農林水産研修所つくば館)	地域の現状（農作業事故、農作業安全の取組）と課題・問題点について情報交換	〃
		14:30～16:00 安全講習の準備に関する基本 (その1) (講師：農業技術革新工学研究センター 労働・環境工学研究領域 安全人間工学ユニット 上級研究員 積 栄)	準備の前に持つべき基礎知識（事故実態、原因、対策の考え方）、対象者の設定、講師の選定、講習内容、受講後の取組み等農作業安全講習会を実施するための基礎知識とポイント	〃
9 / 22 (金)	午前	9:00～10:30 安全講習の準備に関する基本 (その2) (講師：富山県厚生連 健康福祉課 健康福祉アドバイザー 大浦栄次)	講師の選定、講習内容・時間配分、受講者の評価方法等農作業安全講習会を実施するためのノウハウ	第1教室
		10:45～12:00 農作業安全講習会の計画作成に関する演習 (講師：同上、農林水産研修所つくば館)	農作業安全講習会の計画、プレゼンテーションについて	〃
		13:00～14:30 農作業安全講習会の計画作成に関する演習 (講師：同上、農林水産研修所つくば館)	農作業安全講習会の計画、プレゼンテーションについて	〃
		14:40～ 閉講式		〃

注：1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 日程が一部変更になることがあります。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全指導・現地指導者啓発コース（連携開催型）

平成29年10月24日（火）～10月25日（水）

（定員：50名）

（研修のねらい）

本研修は、普及指導員、農業団体の職員等地域の指導者が農作業安全に関する幅広い情報を収集し、農業者に対する農作業安全対策の指導向上に必要な知識を習得することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
10 / 24 (火)	午後	13:00～ 開講式・オリエンテーション 13:15～14:30 ・農作業の安全性を向上させた農業機械について（実習を含む） （講師：農研機構 農業技術革新工学研究センター 総合機械研究領域 畜産工学ユニット ユニット長 志藤博克） 14:30～16:00 農業労働災害と農業機械利用に関する諸規制 （講師：社会保険労務士・労働安全コンサルタント 藤原事務所 所長 藤原歳郎）	片ブレーキ操作防止機能装備のトラクター、緊急停止機能を向上させたコンバインについて実機を用いた解説 農業労働災害事故の実態と農業機械に関わる労働安全衛生法等の解説	水戸ほ場 第1教室 第1教室 ほ場 第1教室
10 / 25 (水)	午前	9:00～10:30 農作業安全対策 （講師：農林水産省技術普及課） 10:40～ 閉講式	農作業事故の死亡者数が年間300名を超える状況が続いている現状分析と農作業安全対策の取り組み	第1教室 〃

注：1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 日程の一部を変更することがあります。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・特定農機コースⅠ

平成29年4月12日（水）～4月13日（木）

（定員：20名）

（研修のねらい）

本研修は、季節作業に応じた農業機械の実習を通じて、安全なほ場作業を行うために必要な知識、技術を習得することにより地域における安全指導者の育成を図ることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
4 / 12 (水)	午前	9:00 ～ 開講式・オリエンテーション 9:15 ～ 10:45 リスクアセスメントの導入と効果 (講師：奥田技術士事務所 代表 奥田吉春) 11:00 ～ 14:00 整備作業の基本 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	農業以外の他産業で実施されているリスクアセスメント手法についての事例と効果など 刈払機・トラクターのトラブルシューティング、始業前点検等	水戸ほ場 第1教室 〃 整備教室
	午後	14:00 ～ 16:00 刈払機の安全操作実習 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	事故事例紹介、安全な操作方法(草刈り作業)	練習ほ場
4 / 13 (木)	午前	9:15～11:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾斜路の危険体験 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄) 11:00 ～ 14:00 乗用型トラクターの安全確保(畦越え、傾斜地走行、不整地走行) (講師：技術研修指導官 田中啓介)	10度の斜面をサイズ、速度の異なるトラクターで走行した場合の危険性比較と安全確保の方法、15度(安全装置付)の斜面での横転疑似体験、急坂(15度・20度)を昇降する時の危険性比較 トラクターと作業機 mismatches による畦越え時の転倒危険体験と安全確保の方法、不整地でのハンドル操作、傾斜地での安全なハンドルの切り方と横への急傾斜体験	水戸ほ場 傾斜面・路 練習ほ場
	午後	14:00 ～ 16:00 歩行型トラクター、管理機の安全操作実習 (講師：技術研修指導官 高橋和彦) 16:00 ～ 閉講式	事故事例紹介、安全な操作方法(耕うん作業等)	練習ほ場 第1教室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・特定農機コースⅡ

平成29年10月31日（火）

（定員：10名）

（研修のねらい）

本研修は、季節作業に応じた農業機械の実習を通じて、安全なほ場作業を行うために必要な知識、技術を習得することにより地域における安全指導者の育成を図ることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
10 / 31 (火)	午前	9:30 ～ 開講式・オリエンテーション 9:45 ～ 12:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	10度、15度（安全装置付）の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転疑似体験、急坂の昇降での危険性確認	水戸ほ場 第1教室 傾斜面・ 路
	午後	13:00 ～ 15:30 コンバインの点検整備と安全操作（収穫作業） (講師：技術研修指導官 高橋和彦) 15:45 ～ 閉講式	コンバインの日常整備と畦越え、積み込み時の危険体験及び収穫作業時の安全確認	水田ほ場 第1教室

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・特定農機コースⅢ

平成30年2月9日（金）

（定員：10名）

（研修のねらい）

本研修は、季節作業に応じた農業機械の実習を通じて、安全なほ場作業を行うために必要な知識、技術を習得することにより地域における安全指導者の育成を図ることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
2 / 9 (金)	午前	9:30 ～ 開講式・オリエンテーション 9:45 ～ 12:00 エンジン及びトラクタの構造・機能と整備実習 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	小型ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、トラクタの構造・機能説明及び日常的な点検整備	水戸ほ場 第1教室 整備教室
	午後	13:00 ～ 15:30 刈払機の安全操作に欠かせない整備要点 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	刈払機の概要、刈刃、防護カバー、ギヤー室等の整備実習	整備教室
		15:30 ～ 閉講式		第1教室

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・無人ヘリコースⅠ

平成29年6月1日(木)

(定員：20名)

(研修のねらい)

本研修は、無人ヘリコプターによる空中散布に係る農業団体の職員やオペレーターが安全対策の徹底を図るために、座学と実習により基本的な知識、操作技術の向上を図ることを目標とする。

(受付場所:水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6 / 1 (木)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		9:15～11:00 接触事故「ゼロ」を目指して (講師：茨城スカイテック㈱)	過去の事故事例からの考察等 事故低減に向けた取組方など	〃
		11:00～12:00 無人ヘリ防除事業の実施概要及び事故・安全対策について (講師：(一社)農林水産航空協会)	・防除事業の実施概要 ・事故・安全対策	〃
	午後	13:00～16:00 実技飛行実習 (講師：茨城スカイテック㈱)	目測トレーニング、オペレーターとナビゲーターの役割確認等	練習ほ場
		16:00～ 閉講式		第1教室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・無人ヘリコースⅡ

平成29年6月2日（金）

（定員：20名）

（研修のねらい）

本研修は、無人ヘリコプターによる空中散布に係る農業団体の職員やオペレーターが安全対策の徹底を図るために、座学と実習により基本的な知識、操作技術の向上を図ることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6 / 2 (金)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		9:15～11:00 接触事故「ゼロ」を目指して （講師：茨城スカイテック㈱）	過去の事故事例からの考察等 事故低減に向けた取組方など	〃
		11:00～12:00 無人ヘリ防除事業の実施概要及 び事故・安全対策について （講師：（一社）農林水産航空協会）	・防除事業の実施概要 ・事故・安全対策	〃
	午後	13:00～16:00 実技飛行実習 （講師：茨城スカイテック㈱）	目測トレーニング、オペレーター とナビゲーターの役割確認等	練習ほ場
		16:00～ 閉講式		第1教室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・無人ヘリコースⅢ

平成29年6月30日（金）

（定員：30名）

（研修のねらい）

本研修は、無人ヘリコプターによる空中散布に係る農業団体の職員やオペレーターが安全対策の徹底を図るために、座学と実習により安全意識の向上を図ることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6 / 30 （金）	午前	10:00～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		10:15～11:00 過去の事故事例と対策について （講師：ヤンマーアグリジャパン （株）関東甲信越カンパニー）	事故から連携の大切さを学ぶ	〃
		11:00～12:00 無人ヘリ防除事業の実施概要及び事故・安全対策について （講師：（一社）農林水産航空協会）	・防除事業の実施概要 ・事故・安全対策	〃
	午後	13:00～13:45 オペとナビゲーターが行う安全対策についてⅠ （講師：ヤンマーアグリジャパン （株）関東甲信越カンパニー）	合図マンとの連携方法	第1教室
		14:00～14:30 オペとナビゲーターが行う安全対策についてⅡ （講師：同上）	ディスカッション、グループ討議	〃
		15:00～16:00 散布飛行実習・確認 （講師：同上）	始業前、終業点検について 飛行の基本、散布装置の清掃方法	練習ほ場
		16:00～ 閉講式		第1教室

注：1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）Ⅰ

平成29年4月28日（金）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、農業機械の海外への供与等を行っている農業団体の職員等が、国際協力支援に必要な安全かつ適切な機械の選定等に必要な知識を、実習を通じて習得することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
4 / 28 (金)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～11:00 エンジンの仕組み及び乗用型トラクターの仕組み（講義） （講師：技術研修指導官 山田洋一） 11:00～12:00 水田作業（収穫後のほ場管理、翌年の田植えまでの作業）（実習） （講師：技術研修指導官 高橋和彦）	農業用に使用されている主要エンジン（ガソリン・ディーゼル）、乗用型トラクターの構造・機能及び消耗部品 <水田> 水田での耕うん、畦塗り、代かき作業、田植機等の構造・特徴及び消耗部品、作業実演（体験実習含む）	水戸ほ場 第1教室 整備教室 水田ほ場
	午後	13:00～13:45 〃 （講師：技術研修指導官 高橋和彦） 13:45～16:00 歩行型トラクターの仕組みと使用方法（実習） （講師：技術研修指導官 高橋和彦） 16:00～ 閉講式	〃 歩行型トラクターの構造・特徴・消耗部品及び日常整備、耕うん等作業（けん引トレーラ走行含む）・危険性実演（体験実習含む）	水田ほ場 練習ほ場 第1教室

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）Ⅱ

平成29年6月16日（金）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、農業機械の海外への供与等を行っている農業団体の職員等が、国際協力支援に必要な安全かつ適切な機械の選定等に必要な知識を、実習を通じて習得することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6 /16 （金）	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 耕起作業（実習） （講師：技術研修指導官 田中啓介）	<畑地の耕起> 畑地でのモールドボードプラウ （スタンダードプラウ、リバーシブルプラウ等）、ディスクプラウの構造・特徴及び消耗部品、作業実演（体験実習含む）	水戸ほ場 第1教室 練習ほ場
	午後	13:00～14:00 海外の農業機械化の情勢等について （講師：農研機構 農業技術革新工学研究センター 評価試験部 安全試験管理役 藤盛隆志） 14:00～16:00 麦類の収穫等（実習） （講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘）	海外における農業機械化の状況と農業機械をめぐる情勢について <収穫> 普通型（軸流）コンバインの構造・機能・作業の流れ・調整及び消耗部品、収穫作業実演（体験実習含む）	第1教室 園芸ほ場
		16:00～ 閉講式		第1教室

- 注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）Ⅲ

平成29年10月13日（金）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、農業機械の海外への供与等を行っている農業団体の職員等が、国際協力支援に必要な安全かつ適切な機械の選定等に必要な知識を、実習を通じて習得することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
10/13 （金）	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 砕土整地、播種作業（実習） （講師：技術研修指導官 田中啓介）	＜畑地の砕土、整地、播種＞ 畑地でのディスクハロー、コンビ ネーションハロー、ツースハロー、 ロータリー、パワーハロー、K型ロ ーラー、滑面ローラー、シードドリ ル等の構造・特徴及び消耗部品、作 業実演（体験実習含む）	水戸ほ場 第1教室 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 水稻の収穫作業等（実習） （講師：技術研修指導官 高橋和彦） 16:00～ 閉講式	＜収穫＞ リーパーバインダー、自脱型・普 通型（軸流）コンバインの構造・機 能・作業の流れ・調整・消耗部品及 び日常整備、収穫作業及び畦越え・ 積み込み時の危険性実演（体験実習 含む）	水田ほ場 第1教室

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農作業安全・国際協力支援コース（通年コース）Ⅳ

平成30年3月2日（金）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、農業機械の海外への供与等を行っている農業団体の職員等が、国際協力支援に必要な安全かつ適切な機械の選定等に必要な知識を、実習を通じて習得することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
3 / 2 (金)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		9:15～12:00 水稻の収穫後作業等（実習） （講師：技術研修指導官 高橋和彦）	乾燥機、籾摺り機、精米機の構造 ・調整・消耗部品、作業実演及び日 常整備	水田部門
	午後	13:00～16:00 農業機械のメンテナンス（実習） （講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘） 16:00～ 閉講式	乗用型トラクター、コンバイン（自 脱型・普通型）、歩行型トラクター、 その他作業機の消耗品、基本的な点 検（点検箇所、点検方法）及び簡易 な整備方法（体験実習含む）	整備教室 第1教室

- 注： 1 J R 友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農機安全整備技術・中級コース

平成30年2月14日（水）～2月16日（金）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、トラクター、刈払機のメンテナンスを中心にテストの使い方や小型汎用エンジンの分解組み立て等を通して機械の構造・機能を理解し、通常の簡易な修理を行える技術習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
2 14 (水)	午後	13:15～ 開講式・オリエンテーション 13:30～16:00 安全な整備作業 テストの使い方及び実習 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	工具の種類、使用方法と安全な整備作業方法 テストの使い方、簡易な使用方法 実習	水戸ほ場 整備教室 〃
2 15 (木)	午前	9:15～12:00 トラクターの安全操作に欠かせない整備要点 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	ブレーキ、灯火装置、等安全運転に欠かせない装置の点検整備実習、排気ガスの測定実習	〃
	午後	13:00～16:00 トラクターの整備 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	エアーフィルター、燃料フィルター、冷却系統、ノズル、油圧装置、走行装置の点検と簡易な整備	〃
2 16 (金)	午前	9:15～12:00 刈払機の安全操作に欠かせない整備要点及び簡易な整備 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	刈払機の概要、刈刃、ギヤー室等の整備実習、低振動型刈払機の運転、排気ガスの測定実習、キャブレターの分解・調整、クラッチの分解・点検等の実習	〃
	午後	13:00～14:45 小型エンジンの分解・組み立て (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	汎用小型ガソリンエンジンの分解・組み立て実習	〃
		15:00～ 閉講式		〃

注：1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 作業着、作業帽を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農機安全整備技術・初級コース I

平成29年5月15日（月）～5月17日（水）

（定員：10名）

（研修のねらい）

本研修は、主要な農業機械の構造・機能と日常的なメンテナンス内容について学び、一般的な環境で使用されている農業機械の実態について理解することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
5/15 (月)	午後	13:00 ～ 開講式・オリエンテーション 13:15 ～ 16:00 エンジン及びトラクターの構造・機能 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	ジーゼルエンジン及びトラクター等の構造・機能説明	水戸ほ場整備教室 〃
5/16 (火)	午前	9:15 ～ 12:00 コンバインの構造・機能 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	自脱型及び普通型コンバインの構造・機能説明	〃
	午後	13:00 ～ 16:00 田植機の構造・機能 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘) 園芸用作業機の構造・機能と実習 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	田植機の構造・機能説明 園芸用作業機の構造・機能説明及びその使用実習	〃 練習ほ場
5/17 (水)	午前	9:15～12:00 畑作用作業機の構造・機能と実習 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	プラウ及びロータリー等の畑作用機械の構造・機能説明及びその使用実習	練習ほ場
	午後	13:00 ～ 14:45 牧草用機械の構造・機能と実演 (講師：技術研修指導官 田中啓介) 15:00 ～ 閉講式	モアー、テッダー、ベラー、ラッパ等 の構造・機能説明及びその使用実演	練習ほ場 第1教室

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農機安全整備技術・初級コースⅡ

平成29年5月17日（水）～5月19日（金）

（定員：10名）

（研修のねらい）

本研修は、主要な農業機械の構造・機能と日常的なメンテナンス内容について学び、一般的な環境で使用されている農業機械の実態について理解することを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
5/17 (水)	午後	13:00～ 開講式・オリエンテーション 13:15～16:00 エンジン及びトラクターの構造・機能 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	ディーゼルエンジン及びトラクター等の構造・機能説明	水戸ほ場整備教室 〃
5/18 (木)	午前	9:15～12:00 コンバインの構造・機能 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	自脱型及び普通型コンバインの構造・機能説明	〃
	午後	13:00～16:00 田植機の構造・機能 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘) 園芸用作業機の構造・機能と実習 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	田植機の構造・機能説明 園芸用作業機の構造・機能説明及びその使用実習	〃 練習ほ場
5/19 (金)	午前	9:15～12:00 畑作用作業機の構造・機能と実習 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	プラウ及びロータリー等の畑作用機械の構造・機能説明及びその使用実習	練習ほ場
	午後	13:00～14:45 牧草用機械の構造・機能と実演 (講師：技術研修指導官 田中啓介) 15:00～ 閉講式	モアー、テッダー、ペーラー、ラッパ等の構造・機能説明及びその使用実演	練習ほ場 第1教室

- 注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全推進研修

農機安全整備技術・初級コースⅢ

平成30年1月31日（水）～2月1日（木）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、整備作業の基礎とトラクター及びロータリの点検整備に関する技術を学ぶコースであり、日常的な点検整備を行える技術習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
1 / 31 (水)	午前	9:15～ 開講式・オリエンテーション 9:30～12:00 整備作業の基礎 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	工具の使い方、電気の初歩、テストの使い方、ボルト・ナットの締め付け、機械要素の規格について	水戸ほ場整備教室 〃
	午後	13:00～16:00 乗用型トラクターの点検整備 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	実機を用いて300時間点検相当の点検整備実習（オイル交換、エレメント交換、冷却水交換、燃料装置の簡易な整備、エンジン電気系統の点検整備、クラッチ、ミッション、タイヤ、ステアリング、灯火装置等の点検整備）	〃
2 / 1 (木)	午前	9:15～12:00 同上 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	同上	〃
	午後	13:00～16:00 ロータリの点検整備及び安全な使い方 (講師：技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	ロータリの日常的な点検整備（爪、ベアリング、オイルシール、PTOシャフト、耕深制御機構、水平制御機構） 安全に使用するための注意点	〃
		16:00～ 閉講式		〃

注：1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

2 天候等により日程が変更になることがあります

3 作業着、作業帽を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修 トラクター基本コースⅠ

平成29年5月22日(月)～5月31日(水)

(定員：20名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者(将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む)等が、乗用型トラクター・トレーラー等での安全運転を行うために必要な基本的な知識、実践的な技術の習得を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
5/22 (月)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 農作業安全講義・演習 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	農作業事故の実態、事故防止に有効な危険予知訓練(KYT)演習	水戸ほ場 第1教室 〃
	午後	13:00～14:30 刈払機の安全操作実習 (講師：研修調整官 田中 彰) 14:30～16:00 歩行型トラクターの安全操作実習 (講師：技術研修指導官 高橋和彦)	事故事例紹介、安全な操作方法(草刈り作業)、点検整備 事故事例紹介、安全な操作方法(耕うん作業、トレーラ走行)	水戸ほ場 練習ほ場 〃
5/23 (火)	午前	9:00～12:00 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクター・トレーラー等の基本的な安全運転実習 傾斜面・傾斜路の危険体験と安全走行実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、進路変更、右左折、方向変換の操作手順 10度、15度(安全装置付)の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転疑似体験、急坂の昇降での危険性確認	運転コース 傾斜面路
5/24 (水)	終日	9:00～16:00 トラクター・トレーラー等の実践的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な交差点通行、信号読み取り、障害物対応、踏切通過の操作手順	運転コース
5/25 (木)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	同上	〃
5/26 (金)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	同上	〃
5/29 (月)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	同上	〃
5/30 (火)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	同上	〃
5/31 (水)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄) 16:00～ 閉講式	同上	第1教室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。
2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修 トラクター基本コースⅡ

平成29年9月29日(金)～10月11日(水)

(定員：20名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者(将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む)等が、乗用型トラクター・トレーラー等での安全運転を行うために必要な基本的な知識、実践的な技術の習得を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
9/29 (金)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 農作業安全講義・演習 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	農作業事故の実態、事故防止に有効な危険予知訓練(KYT)演習	水戸ほ場 第1教室 〃
	午後	13:00～14:30 刈払機の安全操作実習 (講師：研修調整官 田中 彰) 14:30～16:00 歩行型トラクターの安全操作実習 (講師：技術研修指導官 高橋和彦)	事件事例紹介、安全な操作方法(草刈り作業)、点検整備 事件事例紹介、安全な操作方法(耕うん作業、トレーラ走行)	水戸ほ場 練習ほ場 〃
10/2 (月)	午前	9:00～12:00 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクター・トレーラー等の基本的な安全運転実習 傾斜面・傾斜路の危険体験と安全走行実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、進路変更、右左折、方向変換の操作手順 10度、15度(安全装置付)の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転疑似体験、急坂の昇降での危険性確認	運転コース 傾斜面路
10/3 (火)	終日	9:00～16:00 トラクター・トレーラー等の実践的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な交差点通行、信号読み取り、障害物対応、踏切通過の操作手順	運転コース
10/4 (水)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	同上	〃
10/5 (木)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	同上	〃
10/6 (金)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	同上	〃
10/10 (火)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	同上	〃
10/11 (水)	終日	9:00～16:00 同上 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄) 16:00～ 閉講式	同上	〃 第1教室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。
2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

トラクター耕うんコース I

平成29年6月27日(火)～6月28日(水)

(定員：6名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者(将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む)等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6/27 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～10:40 農作業安全 10:40～12:00 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 (点検箇所及び点検内容) (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	事件事例紹介と事故防止の具体的な対策 トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 第1教室 運転コース 〃
	午後	13:00～15:00 トラクターの基本的な安全運転実習(直進、後退、車庫入れ、コース周回) 15:00～16:00 トラクターの傾斜面危険体験と安全走行 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順 10度、15度(安全装置付)の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転擬似体験、急坂の昇降での危険性確認	運転コース 傾斜面
6/28 (水)	午前	9:15～12:00 耕うん実習(作業機の着脱、プラウ耕起作業) (講師：技術研修指導官 田中啓介)	安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法、耕起作業手順	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習(碎土・整地及びロータリ作業) (講師：技術研修指導官 田中啓介) 16:00～ 閉講式	安全で効率的な碎土・整地作業(ディスクハロー・パワーハロー等)、ロータリ耕法	練習ほ場 第1教室

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

トラクター耕うんコースⅡ

平成29年7月18日(火)～7月19日(水)

(定員：6名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者(将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む)等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

(受付場所:水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
7/18 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～10:40 農作業安全 10:40～12:00 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 (点検箇所及び点検内容) (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	事故事例紹介と事故防止の具体的な対策 トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 第1教室 運転コース 〃
	午後	13:00～15:00 トラクターの基本的な安全運転実習(直進、後退、車庫入れ、コース周回) 15:00～16:00 トラクターの傾斜面危険体験と安全走行 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順 10度、15度(安全装置付)の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転擬似体験、急坂の昇降での危険性確認	運転コース 傾斜面
7/19 (水)	午前	9:15～12:00 耕うん実習(作業機の着脱、プラウ耕起作業) (講師：技術研修指導官 田中啓介)	安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法、耕起作業手順	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習(碎土・整地及びロータリ作業) (講師：技術研修指導官 田中啓介) 16:00～ 閉講式	安全で効率的な碎土・整地作業(ディスクハロー・パワーハロー等)、ロータリ耕法	練習ほ場 第1教室

- 注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

トラクター耕うんコースⅢ

平成29年7月25日（火）～7月26日（水）

（定員：6名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
7/25 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～10:40 農作業安全 10:40～12:00 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 (点検箇所及び点検内容) (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	事故事例紹介と事故防止の具体的な対策 トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 第1教室 運転コース 〃
	午後	13:00～15:00 トラクターの基本的な安全運転実習（直進、後退、車庫入れ、コース周回） 15:00～16:00 トラクターの傾斜面危険体験と安全走行 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順 10度、15度（安全装置付）の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転疑似体験、急坂の昇降での危険性確認	運転コース 傾斜面
7/26 (水)	午前	9:15～12:00 耕うん実習（作業機の着脱、プラウ耕起作業） (講師：技術研修指導官 田中啓介)	安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法、耕起作業手順	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習（碎土・整地及びロータリ作業） (講師：技術研修指導官 田中啓介) 16:00～ 閉講式	安全で効率的な碎土・整地作業（ディスクハロー・パワーハロー等）、ロータリ耕法	練習ほ場 第1教室

- 注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

トラクター耕うんコースⅣ

平成29年9月12日（火）～9月13日（水）

（定員：6名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
9 / 12 （火）	午前	9:00 ～ 開講式・オリエンテーション 9:15 ～ 10:40 農作業安全 10:40 ～ 12:00 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 （点検箇所及び点検内容） （講師：技術研修指導官 菊池忠雄）	事故事例紹介と事故防止の具体的な対策 トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 第1教室 運転コース 〃
	午後	13:00 ～ 15:00 トラクターの基本的な安全運転実習（直進、後退、車庫入れ、コース周回） 15:00 ～ 16:00 トラクターの傾斜面危険体験と安全走行 （講師：技術研修指導官 菊池忠雄）	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順 10度、15度（安全装置付）の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転疑似体験、急坂の昇降での危険性確認	運転コース 傾斜面
9 / 13 （水）	午前	9:15～12:00 耕うん実習（作業機の着脱、プラウ耕起作業） （講師：技術研修指導官 田中啓介）	安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法、耕起作業手順	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00 ～ 16:00 耕うん実習（砕土・整地及びロータリ作業） （講師：技術研修指導官 田中啓介） 16:00 ～ 閉講式	安全で効率的な砕土・整地作業（ディスクハロー・パワーハロー等）、ロータリ耕法	練習ほ場 第1教室

- 注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

総合コースⅠ

平成29年6月5日（月）～6月7日（水）

（定員：15名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6/5 (月)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 農作業安全講義・演習 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	農作業事故の実態、事故防止に有効な危険予知訓練（KYT）演習	水戸ほ場 第1教室 〃
	午後	13:00～14:00 トラクターの構造と機能講義 14:00～15:00 耕うん・整地作業の理論講義 (講師：技術研修指導官 田中啓介) 15:00～16:00 工具等の取り扱い講義 (講師：技術研修指導官 山田洋一)	各部（エンジン、電気装置、動力伝達装置等）の構造と機能 耕うん整地作業の意義、作業機の種類と構造、作業方法 基本的な工具の種類と使用目的、安全な使用方法	水戸ほ場 整備教室 〃
6/6 (火)	午前	9:15～12:00 トラクターの仕業点検実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクターの基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順	〃
6/7 (水)	午前	9:15～12:00 作業機の着脱、耕起作業実習 (講師：研修調整官 田中 彰)	安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法、耕起作業手順	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 砕土・整地及びロータリー作業実習 (講師：研修調整官 田中 彰) 16:00～ 閉講式	安全で効率的な砕土・整地作業（ディスクハロー・パワーハロー等）、ロータリー耕法	〃 第1教室

- 注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。
 2 天候等により日程が変更になることがあります。
 3 テキスト「トラクターの機能と基本操作」（日本農業機械化協会、¥2,376）を使用します。
 4 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

総合コースⅡ

平成29年6月12日(月)～6月14日(水)

(定員：15名)

(研修のねらい)

本研修は、地域リーダーの一般農業者(将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む)等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な技術の習得を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6 / 12 (月)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 農作業安全講義・演習 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	農作業事故の実態、事故防止に有効な危険予知訓練(KYT)演習	水戸ほ場 第1教室 〃
	午後	13:00～14:00 トラクターの構造と機能講義 14:00～15:00 耕うん・整地作業の理論講義 (講師：技術研修指導官 田中啓介) 15:00～16:00 工具等の取り扱い講義 (講師：技術研修指導官 山田洋一)	各部(エンジン、電気装置、動力伝達装置等)の構造と機能 耕うん整地作業の意義、作業機の種類と構造、作業方法 基本的な工具の種類と使用目的、安全な使用方法	水戸ほ場 整備教室 〃
6 / 13 (火)	午前	9:15～12:00 トラクターの仕業点検実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクターの基本的な安全運転実習 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順	〃
6 / 14 (水)	午前	9:15～12:00 作業機の着脱、耕起作業実習 (講師：研修調整官 田中 彰)	安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法、耕起作業手順	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 碎土・整地及びロータリー作業実習 (講師：研修調整官 田中 彰) 16:00～ 閉講式	安全で効率的な碎土・整地作業(ディスクハロー・パワーハロー等)、ロータリー耕法	〃 第1教室

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 テキスト「トラクターの機能と基本操作」(日本農業機械化協会、¥2,376)を使用します。

4 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

基本操作コースⅠ(女性限定)

平成29年6月9日(金)

(定員：7名)

(研修のねらい)

本研修は、農業に従事した経験の浅い女性農業者が乗用型トラクターの基本運転及び耕うんの基本を学ぶことを通じて、農作業安全に対する理解を深めることを目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6 / 9 (金)	午前	9:45 ～ 開講式・オリエンテーション 10:00 ～ 12:00 トラクターの基本的な安全運転 実習(直進、後退、車庫入れ、コ ース周回) (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、方向変換の操 作手順	水戸ほ場 第1教室 運転コー ス
	午後	13:00 ～ 15:00 耕うん実習(碎土・整地及びロ ータリー作業) (講師：技術研修指導官 田中啓介) 15:20 ～ 16:00 農業機械に関する質疑応答・意 見交換 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄) (講師：技術研修指導官 田中啓介) 16:00 ～ 閉講式	安全で効率的な碎土・整地作業 (ディスクハロー、パワーハロー 等)、ロータリー耕法 農業機械に関しての疑問点や農作 業に関する悩みなど(ディスカッシ ョン形式)	練習ほ場 第1教室 〃

- 注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

基本操作コースⅡ

平成29年8月22日（火）～8月23日（水）

（定員：60名）

（研修のねらい）

本研修は、海外の研修生が、安全にほ場作業を行うために必要な基本知識、トラクター等の基本操作技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
8 / 22 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 トラクターの基本運転 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	乗用型トラクターの安全な発進、 駐車、方向変換の操作手順	水戸ほ場 第1教室 練習ほ場
	午後	13:15～16:00 ロータリー耕、耕うん作業 (講師：研修調整官 田中 彰)	ロータリーの概要（種類と特徴、 主な構造と作用）、安全な耕うん作 業（旋回時の注意、油圧レバー等）	練習ほ場
8 / 23 (水)	午前	9:15～12:00 農作業事故の概要と農作業安全 のポイント (講師：技術研修指導官 田中啓介)	農作業事故の実態、事故事例と農 作業安全対策のポイント	水戸ほ場 第1教室
	午後	13:15～16:00 小型油圧ショベルの基本操作 (講師：技術研修指導官 高橋和彦) 16:15～閉講式	小型油圧ショベルの基本的かつ安 全な操作方法の実習	練習ほ場 第1教室

- 注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。
2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

基本操作コースⅢ(女性限定)

平成29年9月1日(金)

(定員：7名)

(研修のねらい)

本研修は、農業に従事した経験の浅い女性農業者が刈払機と乗用型トラクターのメンテナンスの初歩を学ぶことを通じて、農業機械の構造に関する知識を習得し、農作業安全に対する理解を深めることを目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
9 / 1 (金)	午前	9:45 ～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		10:00 ～ 12:00 刈払機の構造、メンテナンスの 初歩と安全な操作 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	2サイクルガソリンエンジンを備 えた刈払機の基本構造と女性農業者 向けの操作方法等のポイント	練習ほ場
	午後	13:00 ～ 15:00 乗用型トラクターのメンテナン スの初歩 (講師：技術研修指導官 山田洋一)	乗用型トラクターの主要な構造ご との概要及び点検箇所と点検方法の ポイント	整備教室
		15:20 ～ 16:00 農業機械に関する質疑応答・意 見交換 (講師：技術研修指導官 山田洋一) (講師：技術研修指導官 田中啓介)	農業機械に関しての疑問点や農作 業に関する悩みなど(ディスカッシ ョン形式)	第1教室
		16:00 ～ 閉講式		〃

注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。

2 天候等により日程が変更になることがあります。

3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

基本操作コースⅣ

平成30年1月16日(火)～1月18日(木)

(定員：30名)

(研修のねらい)

本研修は、安全には場作業を行うために必要なトラクター等の基本操作技術の習得を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
1/16 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～10:30 トラクターの基本的な安全運転 実習(直進、後退、車庫入れ、コ ース周回) (講師：技術研修指導官 菊池忠雄) 10:30～12:00 コンバインの構造とメンテナン ス (講師：技術研修指導官 山田洋一)	安全な発進、駐車、方向変換の操 作手順 コンバインの仕組みと初歩的な整 備方法等	水戸ほ場 第1教室 運転コー ス 整備教室
	午後	13:00～14:30 コンバインの安全確保 (講師：技術研修指導官 高橋和彦) 14:30～16:00 耕うん・砕土・整地作業実習 (講師：技術研修指導官 田中啓介)	事故事例紹介、安全な操作方法(畦 越え、積み込み時の危険体験及び作 業時の安全確保) 作業機の種類と構造、効率的な砕 土・整地作業	練習ほ場 〃
1/17 (水)	午前	9:15～12:00 同上	〃	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 チェーンソー、動力噴霧器(背 負式)の基本操作 (講師：技術研修指導官 高橋和彦)	事故事例紹介、安全な操作方法(木 切り、作業方法等)	〃
1/18 (木)	午前	9:15～12:00 小型車両系建設機械の安全操作 (フォークリフト、油圧ショベル、 ホイールローダー) (講師：研修調整官 田中 彰 技術研修指導官 田中啓介 〃 山田洋一)	安全な操作方法(掘削、積み込み、 安全走行)	運転コー スほか
	午後	13:00～15:00 歩行型トラクターの安全操作 (講師：技術研修指導官 高橋和彦) 15:00～16:00 リスクアセスメントの導入と効 果 (講師：奥田技術士事務所 代表 奥田吉春) 16:00～ 閉講式	事故事例紹介、安全な操作方法(耕 うん作業、トレーラ走行) 農業以外の他産業で実施されてい るリスクアセスメント手法について の事例と効果など	練習ほ場 第1教室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

基本操作コースV

平成30年2月20日（火）～2月22日（木）

（定員：30名）

（研修のねらい）

本研修は、安全には場作業を行うために必要なトラクター等の基本操作技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
2/20 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 トラクターの構造と機能 トラクターの仕業点検実習 (点検箇所及び点検内容) (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	トラクターの発達と最近の傾向・分類・主要な構造毎の概要 系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法	水戸ほ場 第1教室 運転コース等
	午後	13:00～16:00 トラクターの基本的な安全運転実習（直進、後退、車庫入れ、コース周り） トラクターの傾斜面危険体験と安全走行 (講師：技術研修指導官 菊池忠雄)	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順 15度（安全装置付）の斜面でサイズ・速度の危険性比較、横転疑似体験、急坂の昇降での危険性確認、	運転コース 傾斜面
2/21 (水)	午前	9:15～12:00 乗用トラクターの仕組みとメンテナンスの初歩 (講師：技術研修指導官 山田洋一)	乗用トラクターの簡易な整備方法（実習体験含む）及び油圧の仕組み等	水戸ほ場 整備教室
	午後	13:00～16:00 耕うん実習（作業機の着脱、プラウ耕起作業） (講師：研修調整官 田中 彰)	安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法、耕起作業手順	練習ほ場
2/22 (木)	午前	9:15～12:00 刈払機の構造とメンテナンス、安全操作 (講師：技術研修指導官 山田洋一 田中啓介)	刈払機の仕組みと初歩的な整備方法（実習体験含む）、事故事例紹介、安全な操作方法（草刈り作業）	水戸ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 農作業安全のポイント (講師：技術研修指導官 田中啓介) 16:00～ 閉講式	農作業事故の実態、事故事例と農作業安全対策のポイント、事故防止に有効な危険予知訓練（KYT）演習	第1教室

注： 1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

実践技術コースⅠ

平成29年10月17日(火)～10月20日(金)

(定員：10名)

(研修のねらい)

本研修は、日頃から農業機械操作を行っている地域リーダーの一般農業者等が、多様な機械の安全操作を実習し、安全なほ場作業を行うために必要な実践的な知識、技術の習得を目標とする。

(受付場所:水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
10/17 (火)	午後	13:00～13:15 開講式・オリエンテーション 13:15～16:00 乗用型トラクターの仕業点検及び安全操作(事故事例) (講師:技術研修指導官 菊池忠雄)	系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法 片ブレーキ(連結忘れ)による急旋回等の事故事例実演と事故防止の具体的な対策	水戸ほ場第1教室 水戸ほ場運転コース
10/18 (水)	午前	9:15～10:30 コンバインの安全確保 (講師:技術研修指導官 高橋和彦) 10:30～12:00 作業機の着脱及び調整(プラウ等) (講師:技術研修指導官 田中啓介)	事故事例紹介、安全な操作方法(畦越え、積み込み時の危険体験及び収穫作業時の安全確認) 安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法等	水田ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験と安全走行 (講師:技術研修指導官 菊池忠雄)	10度の斜面をサイズ・速度の異なるトラクターで走行した場合の危険性比較と安全確保の方法、15度(安全装置付)の斜面での横転疑似体験、急坂(15度・20度)を昇降する時の危険性比較	傾斜面・路
10/19 (木)	午前	9:15～12:00 乗用型トラクターの安全確保(乗用型トラクターでの畦越え、不整地走行、傾斜地走行) 高齢者体験 (講師:技術研修指導官 田中啓介)	トラクターと作業機とのミスマッチによる畦越え時の転倒危険性体験と安全確保の方法、不整地走行でのハンドル操作の困難性、ほ場の傾斜地での安全なハンドルの切り方と横への急傾斜体験等の安全操作 高齢者体験セット(ゴーグル、おもり、ベルト等により80歳程度の運動能力)を装着した状態によるトラクターの操作	水戸ほ場練習ほ場
	午後	13:00～16:00 小型作業機械の安全確保(刈払機、チェンソー、歩行型トラクター等) (講師:技術研修指導官 高橋和彦)	事故事例紹介、安全な操作方法(草刈り、伐倒造材、耕うん作業等)	練習ほ場
10/20 (金)	午前	9:30～12:00 農作業の安全 (講師:人間工学専門家 石川文武) 12:00～ 閉講式	事故の現状と事故防止対策(農作業事故の統計と原因、対策を講じる上での留意点)	水戸ほ場第1教室 〃

- 注： 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

実践技術コースⅡ

平成30年1月9日(火)～1月12日(金)

(定員:10名)

(研修のねらい)

本研修は、日頃から農業機械操作を行っている地域リーダーの一般農業者等が、多様な機械の安全操作を実習し、安全なほ場作業を行うために必要な実践的な知識、技術の習得を目標とする。
(受付場所:水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
1/9 (火)	午後	13:00～13:15 開講式・オリエンテーション 13:15～16:00 乗用型トラクターの仕業点検及び安全操作(事故事例) (講師:技術研修指導官 菊池忠雄)	系統毎(燃料、潤滑、冷却、走行等)の点検箇所と点検方法 片ブレーキ(連結忘れ)による急旋回等の事故事例実演と事故防止の具体的な対策	水戸ほ場第1教室 水戸ほ場運転コース
1/10 (水)	午前	9:15～10:30 コンバインの安全確保 (講師:技術研修指導官 高橋和彦) 10:30～12:00 作業機の着脱及び調整(プラウ等) (講師:技術研修指導官 田中啓介)	事故事例紹介、安全な操作方法(畦越え、積み込み時の危険体験及び収穫作業時の安全確認) 安全で効率的なボトムプラウ等の着脱方法等	水田ほ場 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 乗用型トラクターの傾斜面・傾斜路危険体験と安全走行 (講師:技術研修指導官 菊池忠雄)	10度の斜面をサイズ・速度の異なるトラクターで走行した場合の危険性比較と安全確保の方法、15度(安全装置付)の斜面での横転疑似体験、急坂(15度・20度)を昇降する時の危険性比較	傾斜面・路
1/11 (木)	午前	9:15～12:00 乗用型トラクターの安全確保(乗用型トラクターでの畦越え、不整地走行、傾斜地走行) 高齢者体験 (講師:技術研修指導官 田中啓介)	トラクターと作業機とのミスマッチによる畦越え時の転倒危険性体験と安全確保の方法、不整地走行でのハンドル操作の困難性、ほ場の傾斜地での安全なハンドルの切り方と横への急傾斜体験等の安全操作 高齢者体験セット(ゴーグル、おもり、ベルト等により80歳程度の運動能力)を装着した状態によるトラクターの操作	水戸ほ場練習ほ場
	午後	13:00～16:00 小型作業機械の安全確保(刈払機、チェンソー、歩行型トラクター等) (講師:技術研修指導官 高橋和彦)	事故事例紹介、安全な操作方法(草刈り、伐倒造材、耕うん作業等)	練習ほ場
1/12 (金)	午前	9:30～12:00 農作業の安全 (講師:人間工学専門家 石川文武) 12:00～ 閉講式	事故の現状と事故防止対策(農作業事故の統計と原因、対策を講じる上での留意点)	水戸ほ場第1教室 〃

- 注: 1 JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全研修

整備技術コース

平成29年11月8日（水）～12月8日（金）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、農作業安全研修の一環としてトラクタエンジンを中心にトラクタ全般の高度な整備技術について学ぶコースであり、エンジン内部を含め高度な整備ができることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
11/8 (水)	午後	13:15 ～ 開講式・オリエンテーション 13:30 ～ 16:30 農作業安全講義・演習 (講師:技術研修指導官 田中啓介)	農作業事故の実態、事故防止に有効な危険予知訓練（KYT）演習	水戸ほ場第1教室 〃
11/9 (木)	終日	9:00 ～ 16:00 安全確保のためのトラクターの基礎知識Ⅰ (講師:技術研修指導官 山田洋一)	トラクターの構造概要（エンジン、クラッチ、トランスミッション、作動装置、タイヤ、油圧装置等の基礎的な知識）	整備教室
11/10 (金)	終日	9:00～16:00 車両系建設機械等の安全基本操作（ショベル車及びフォークリフト） (講師:技術研修指導官 田中啓介)	ショベル車、フォークリフトの安全な操作の為の基礎的知識（エンジンの特性、走行装置、油圧装置、安全装置の基本的な知識、操作）	運転コース
11/11 (土)	終日	9:00 ～ 16:00 安全な整備作業について (講師:技術研修指導官 山田洋一)	整備作業を安全に行う為の注意事項（工具、測定器、電動工具、クレーン、溶接機等の使用上の注意）	整備教室
11/13 (月)	午前	9:15 ～ 12:00 各種作業機の安全確保（刈払機、チェンソー等） (講師：技術研修指導官 高橋和彦)	事故事例紹介、安全な操作方法（草刈り、木切り等）	練習ほ場
	午後	13:00 ～ 16:00 農作業の安全（事故の現状、安全確保のための整備について） (講師:人間工学専門家 石川文武)	農作業事故の起こる原因を深く掘り下げ、根本的なところから説明する 整備作業の目的を安全作業の視点から説明する	第1教室

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
11 / 14 (火)	終日	9:00 ～ 16:00 安全確保のためのトラクター の基礎知識Ⅱ (講師:技術研修指導官 山田洋一)	エンジンの安全かつ効率的な使用方 法の為の基礎知識(エンジンの理論サ イクル、熱効率、燃料消費率、ジーゼ ルエンジンの燃焼等)	整備教室
11 / 15 (水)	終日	9:00 ～ 16:00 〃 (講師:技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	〃	〃
11 / 16 (木)	終日	9:00 ～ 16:00 安全確保のためのトラクター の基礎知識Ⅲ (講師:技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	トラクターのシャーシ関連の構造・ 機能(ブレーキの構造・機能、ステア リング装置の構造・機能、灯火装置を 含めた電気関係の基礎知識)	〃
11 / 17 (金)	終日	9:00 ～ 16:00 〃 (講師:技術研修指導官 山田洋一)	〃	〃
11 / 18 (土)	終日	9:00 ～ 16:00 安全確保のためのエンジンの 高度な知識Ⅰ (講師:技術研修指導官 山田洋一)	トラクタエンジンの概要(シリンダ ブロック、シリンダヘッド、ピストン、 クランクシャフト等の概要)	〃
11 / 20 (月)	午前	9:15 ～ 12:00 乗用型トラクターの安全確保 (畦越え、傾斜地、不整地走 行) (講師:研修調整官 田中 彰)	トラクターと作業機の不マッチに よる畦越え時の転倒危険防止体験と安 全確保の方法、不整地走行でのハンド ル操作、傾斜地での安全なハンドルの 切り方と横への急傾斜体験	練習ほ場
	午後	13:00 ～ 16:00 農業技術革新工学研究センタ ーにおける農作業安全研究につ いて (講師:農研機構 農業技術革新工 学研究センター 評価試験部 安全試験室 室長 富田宗樹)	農業技術革新工学研究センターにお ける農作業安全研究について	第1教室
11 / 21 (火)	終日	9:00 ～ 16:00 乗用トラクターの安全操作Ⅰ (講師:技術研修指導官 山田洋一)	トラクターの作業点検の方法、オイル 交換等の簡易な整備方法	運転コー ス

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
11/22 (水)	終日	9:00～16:00 安全確保のためのエンジンの 高度な知識Ⅱ (講師:技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	トラクターの冷却装置、吸排気装 置、潤滑装置の高度な整備知識(ラジ エータ、サーモスタット、LLC、タ ーボチャージャ、エキゾースト関係等)	整備教室
11/23 (木)	終日	9:00～16:00 乗用トラクターの安全操作Ⅱ (講師:技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	大型トラクター、けん引等の安全な 操作方法(視界の死角、内輪差、ブレ ーキの効果、後退の安全な方法、ジャ ックナイフ現象他)	運転コー ス
11/24 (金)	終日	9:00～16:00 安全確保のためのエンジンの 高度な知識Ⅲ (講師:関東デゼル 塩原 純)	燃料装置の内部構造・機能等の高度 な知識(燃料噴射ポンプの種類、ボッシュ 式燃料噴射装置の概要、プランジヤ・プラン ジヤパレルの機能、電子制御式燃料噴射 ポンプ、分配型燃料噴射ポンプの概要、 噴射ノズルの種類・構造・機能、コモン レール式燃料装置の概要等)	整備教室
11/27 (月)	終日	9:00～16:00 安全確保のためのエンジンの 高度な知識Ⅳ (講師:技術研修指導官 山田洋一)	トラクタエンジン全体の高度な整備 技術(潤滑系統、冷却系統、吸排気系 統、油圧系統)	〃
11/28 (火)	終日	9:00～16:00 〃 (講師:技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	燃料装置の構造・機能の高度な知識 を実習を交えての説明(エア抜きの 方法、インジェクション・ノズルの点 検、インジェクション・ポンプの送油 量の調整等)	〃
11/29 (水)	終日	9:00～17:00 〃	〃	〃
11/30 (木)	午前	9:00～12:00 安全確保のための電気装置の 基礎知識 (講師:技術研修指導官 山田洋一)	電気機器の基礎知識、トラクターの 電気装置の概要(電圧・電流・抵抗の 知識、半導体基礎知識バッテリーの基礎、 テスターの使い方)	〃
	午後	13:00～14:00 安全な電気機器の取り扱いの 基礎知識 (講師:元研修指導官 久保田至身)	電気機器の基礎知識(感電の危険 性、漏電の危険性、グラインダ等の構 造・機能)	〃

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
11 / 30 (木)	午後	14:00 ～ 16:00 電気機器の安全な取り扱い方 法 (講師:技術研修指導官 山田洋一)	(ディスクグラインダ、ベンチグラインダ、電気ドリルの安全な使用方法)	整備教室
12 / 1 (金)	終日	9:00 ～ 16:00 安全確保のための電気装置の 基礎知識 (講師:元研修指導官 久保田至身)	トラクタ電気装置の基礎知識 (バッテリ、スタータ、オルタネータ、予熱装置等の基礎知識及び実習)	〃
12 / 4 (月)	終日	9:15 ～ 16:00 乗用トラクターの安全操作Ⅲ 傾斜面・路の危険体験 (講師:技術研修指導官 菊池忠雄)	10度の斜面をサイズ、速度の異なるトラクターで走行した場合の危険性比較と安全確保の方法、15度(安全装置付)の斜面での横転擬似体験、急坂(15度・20度)を昇降する時の危険性比較	傾斜面・路 運転コース
12 / 5 (火)	終日	9:00 ～ 16:00 安全関係法令 (講師:技術研修指導官 山田洋一)	安全な作業を行うための関係法令の概要	〃
12 / 6 (水)	午前	9:00 ～ 12:00 歩行型トラクターの安全操作 (講師:技術研修指導官 高橋和彦)	歩行型トラクターの安全な操作を行う上での重要なポイント(エンジン、クラッチ、舵取り装置、ロータリの安全な使用方法)	練習ほ場
	午後	13:00 ～ 16:00 トラクターの点検・整備実習 (講師:技術研修指導官 山田洋一 行政専門員 小畑幸弘)	トラクター全般の点検・調整・整備実習(クラッチ、ブレーキ、PTO、灯火装置、排気ガス検査等)	整備教室
12 / 7 (木)	午前	9:00 ～ 12:00 トラクターの燃料及び潤滑剤 (講師:技術研修指導官 山田洋一)	石油、燃料、潤滑油、潤滑剤の概要	〃
	午後	13:00 ～ 16:00 トラクターの点検・整備実習 (講師:技術研修指導官 山田洋一)	トラクターの点検・整備実習(各種テスター、油圧計等の測定器を使用し ての点検・整備実習)	〃

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
12 / 8 (金)	午前	9:15 ~ 12:00 安全指導のポイント、情報交換（整備作業におけるヒヤリ・ハット体験） （講師:技術研修指導官 田中啓介） 12:00 ~ 閉講式	ヒヤリ・ハット及び安全指導のポイント講義、意見交換	第1教室 〃

- 注：1 研修の申込期限は8月末です。
2 天候等により日程が変更になることがあります。
3 作業着を持参してください。

平成29年度 農作業安全組織計画・運営研修

計画・運営コースⅠ

平成29年8月8日（火）

（定員：30名）

（研修のねらい）

本研修は、農業法人及び組織経営体の幹部、普及指導員等を対象に、作業従事者を雇用するに当たって必要となる労働安全衛生法令等の知見について、労働安全衛生の専門家の講義等を通じて吸収を図り、農作業安全対策の効果的な取組の推進を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
8 / 8 (火)	午前	9:30～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		9:45～11:15 人員の雇用と労働安全衛生法 （（一社）日本労働安全衛生コンサルタント 会 顧問（元専務理事） 後藤博俊）	作業従事者の安全確保において 労働安全衛生法等関係法令が事業者 に求めている内容の要点	〃
		11:20～12:00 機械作業において具体的に求められる対応 （社会保険労務士・労働安全コンサルタント 藤原事務所 所長 藤原歳郎）	作業中の災害発生を防止する観点から フォークリフト等各種機械の作業実施上の具体的な留意ポイント	〃
	午後	13:00～14:00 乗用型トラクターの所有と利用等に関する諸規制 （茨城県警察本部交通部）	乗用型トラクター利用時における道路運送車両法等の関係法令に基づいた諸規制の概要	第1教室
		14:15～15:45 リスクアセスメント（RA）のアウトライン （（一社）日本労働安全衛生コンサルタント 会 顧問（元専務理事） 後藤博俊）	作業場面に潜在する危険性を洗い出し、その程度を評価することにより、対策を実施すべき対象を検討するための手法であるRAの概要	〃
		15:50～ 閉講式		〃

（注）JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します（3名以上）。

平成29年度 農作業安全組織計画・運営研修

計画・運営コースⅡ

平成30年1月25日(木)

(定員：30名)

(研修のねらい)

本研修は、農業法人及び組織経営体の幹部、普及指導員等を対象に、作業従事者を雇用するに当たって必要となる労働安全衛生法令等の知見について、労働安全衛生の専門家の講義等を通じて吸収を図り、農作業安全対策の効果的な取組の推進を目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
1 / 25 (木)	午前	9:30～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		9:45～11:15 人員の雇用と労働安全衛生法 (一社)日本労働安全衛生コンサルタント 会 顧問(元専務理事) 後藤博俊	作業従事者の安全確保において 労働安全衛生法等関係法令が事業 者に求めている内容の要点	〃
		11:20～12:00 機械作業において具体的に求め られる対応 (社会保険労務士・労働安全コンサル タント藤原事務所 所長 藤原歳郎)	作業中の災害発生を防止する観 点からフォークリフト等各種機械 の作業実施上の具体的な留意ポイ ント	〃
	午後	13:00～14:00 乗用型トラクターの所有と利用 等に関する諸規制 (茨城県警察本部交通部)	乗用型トラクター利用時におけ る道路運送車両法等の関係法令に 基づいた諸規制の概要	第1教室
		14:15～15:45 リスクアセスメント(RA)の आव トライン (一社)日本労働安全衛生コンサルタント 会 顧問(元専務理事) 後藤博俊	作業場面に潜在する危険性を洗 い出し、その程度を評価すること により、対策を実施すべき対象を 検討するための手法であるRAの概 要	〃
		15:50～ 閉講式		〃

(注) JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。

平成29年度 農作業安全組織計画・運営研修

熱中症及び作業環境対策コース

平成29年6月20日(火)

(定員：30名)

(研修のねらい)

本研修は、農作業中の死亡事故の原因として増えつつある熱中症の予防対策の重要性に対する理解を深めることにより、農作業安全対策の知識向上に資することを目標とする。

(受付場所：水戸ほ場玄関)

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
6 20 (火)	午前	9:45～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第1教室
		10:00～11:00 熱中症発症のメカニズム (講師：東京農業大学 国際食料情報学部 教授 大学院農学研究科 環境共生学 専攻教授 医学博士 樫村修生)	発症メカニズム・予防法・救急 処置等発症後の対応と、高齢者・ ビニールハウスに多い熱中症の特 徴について解説	〃
		11:00～12:00 今年の夏の天候見通し (講師：NPO法人気象キャスターネットワ ーク 気象予報士 防災士 水越祐一)	気象庁の中・長期予報による今 年の夏の天候について解説	〃
	午後	13:00～14:00 農作業中の熱中症の現状と対策 (講師：農林水産省技術普及課)	農作業中の熱中症による死亡事 故件数の推移、年齢別、月別、場 所別の発生件数など	第1教室
		14:00～15:00 健康で安全な生活のために (講師：大塚製薬(株))	健康で過ごすための、睡眠・栄 養・水分補給について	〃
		15:15～ 閉講式		〃

(注) JR友部駅より水戸ほ場まで無料送迎バスを運行します(3名以上)。

